



平成 24 年 10 月 30 日

各位

会 社 名 株式会社日本エム・ディ・エム  
 代表者名 代表取締役社長 大川 正 男  
 (コード番号 7600 東証一部)  
 問合せ先 I R 部 棟 近 信 司  
 (03-3341-6705)

## 平成 25 年 3 月期第 2 四半期累計期間連結業績予想値と 決算値との差異に関するお知らせ

平成 24 年 5 月 10 日に公表した平成 25 年 3 月期第 2 四半期累計期間（平成 24 年 4 月 1 日～平成 24 年 9 月 30 日）業績予想値と決算値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 平成 25 年 3 月期第 2 四半期累計期間連結業績予想数値と決算値との差異 （平成 24 年 4 月 1 日～平成 24 年 9 月 30 日）

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	四半期純利益 (百万円)	1 株当たり四半 期純利益 (円)
前回発表予想 (A)	4, 230	△170	△240	△150	△5. 67
決算値 (B)	3, 812	△229	△384	△307	△11. 61
増減額 (B-A)	△417	△59	△144	△157	—
増減率 (%)	△9. 9	—	—	—	—
(ご参考) 前期第 2 四半期累計期間実績	4, 523	179	89	22	0. 87

(注) 1. 増減額は円単位で計算し、百万円未満切り捨て表示しているため、表示上差が出ています。

2. 平成 24 年 3 月期より決算期を毎年 5 月から毎年 3 月に変更しております。これに伴い、「(ご参考) 前期第 2 四半期累計期間実績」の期間は、当期と月度が異なり平成 23 年 6 月 1 日から 11 月 30 日の期間となっております。

#### 2. 第 2 四半期累計期間連結業績予想数値と決算値との差異が生じた理由

売上高は、競合他社との競争激化、季節的要因、ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社との販売契約終了に合わせて予定していた新規導入製品について品質確保の為の慎重な対応を

行ったことにより一部新製品の全国販売展開が遅れたことにより主として骨接合材料の当該期間中の売上が予想に達しなかったことから、当初計画を 417 百万円 (9.9%) 下回りました。

営業損益は、コスト削減努力により販売費及び一般管理費を大幅に削減することができましたが、売上高減少により売上総利益が減少したことから、当初計画を 59 百万円下回る△229 百万円となりました。

経常損益は、急激な円高の進展に伴い、米国子会社に対する貸付金並びに米ドル外貨預金を平成 25 年 3 月期第 2 四半期末レート 77.61 円へ評価替えしたことにより生じた為替評価損 68 百万円を主なものとした為替差損 97 百万円を営業外費用へ計上したことにより、当初計画を 144 百万円下回る△384 百万円となりました。

なお、当該為替評価損は、資金の流失を伴わない、時価会計の適用により生じた評価損失であり、今後の為替相場の変動により増減いたします。

以 上